

# SFDセキュリティゲートウェイ

## 紹介資料

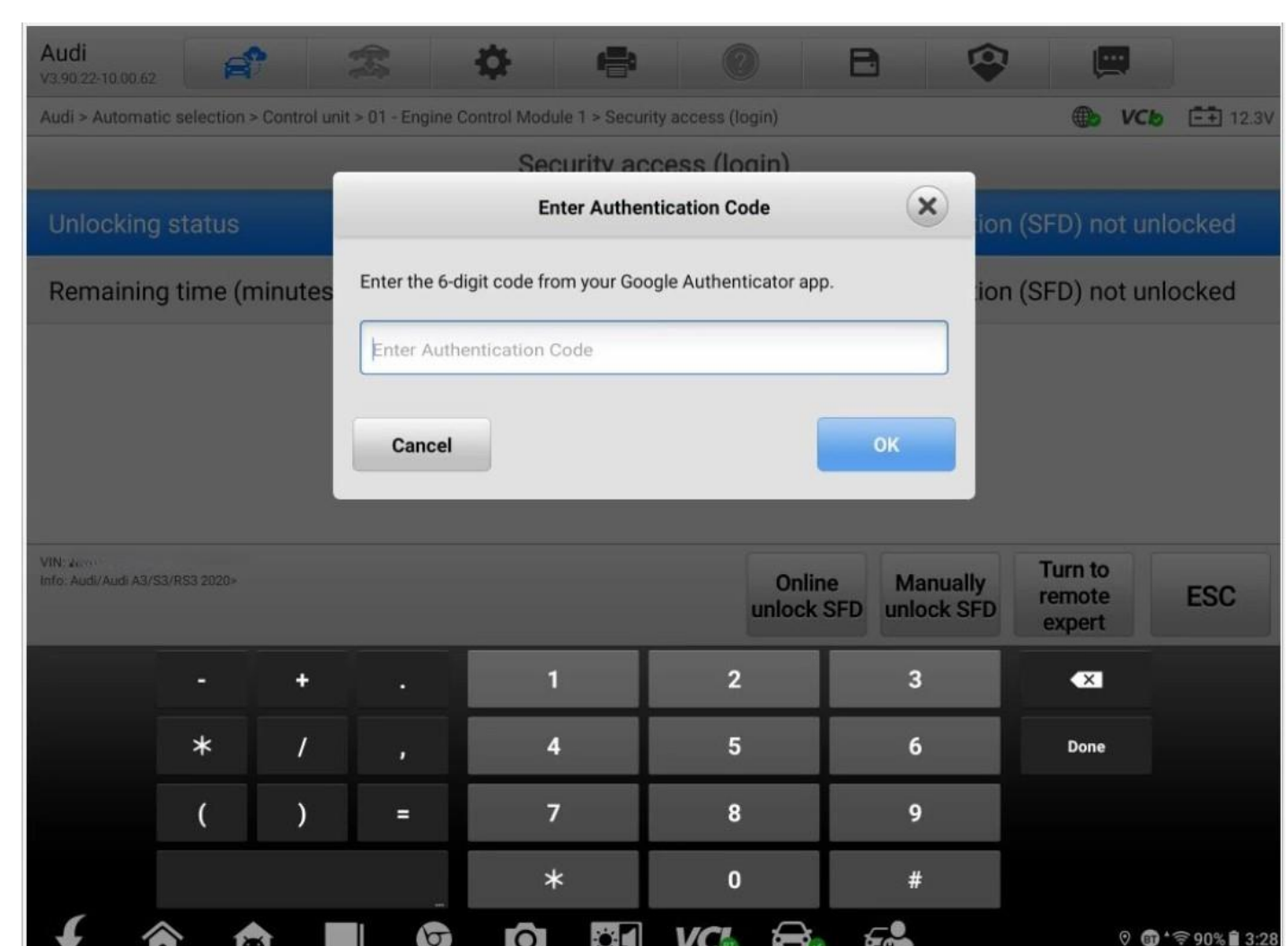
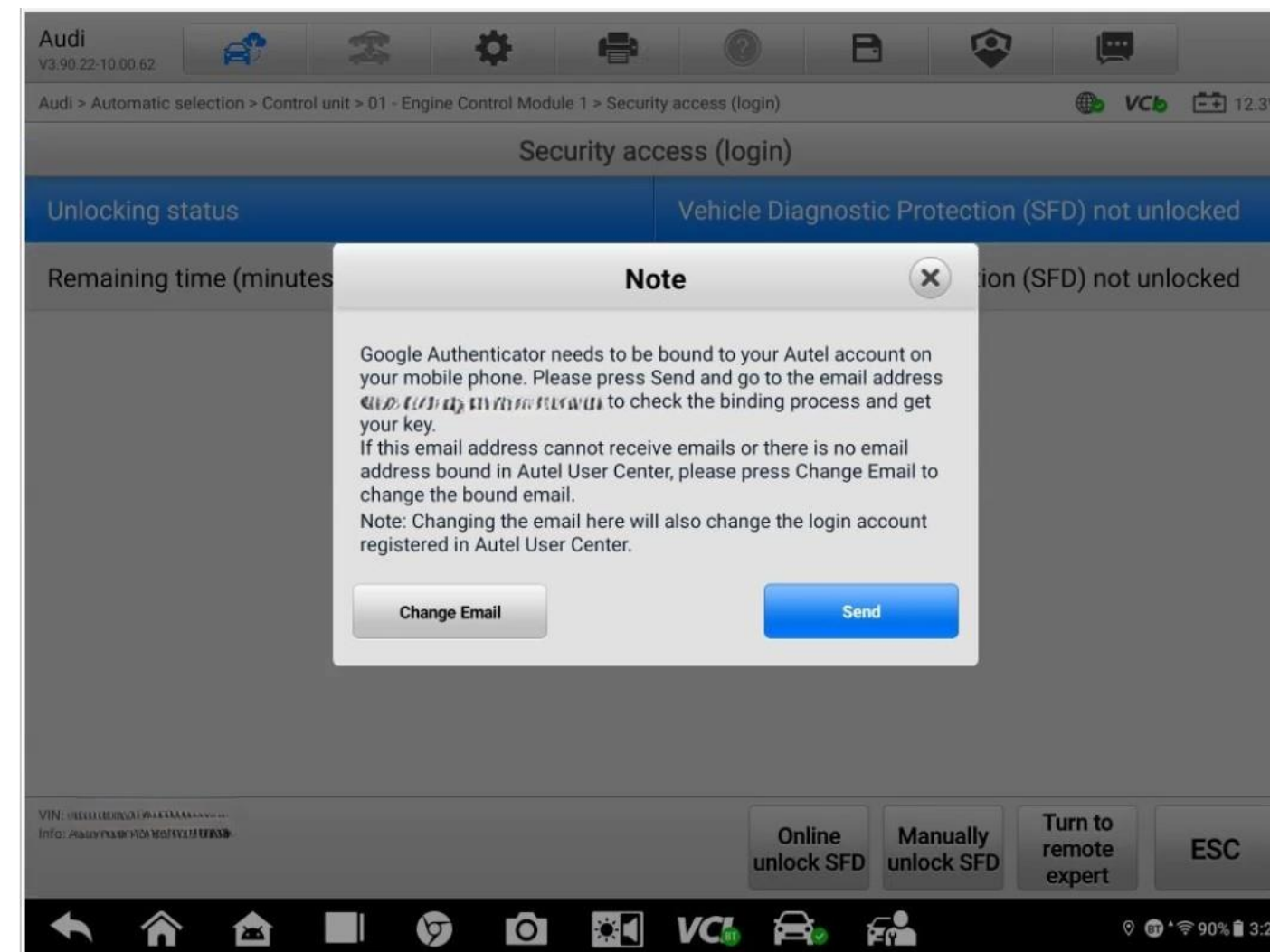
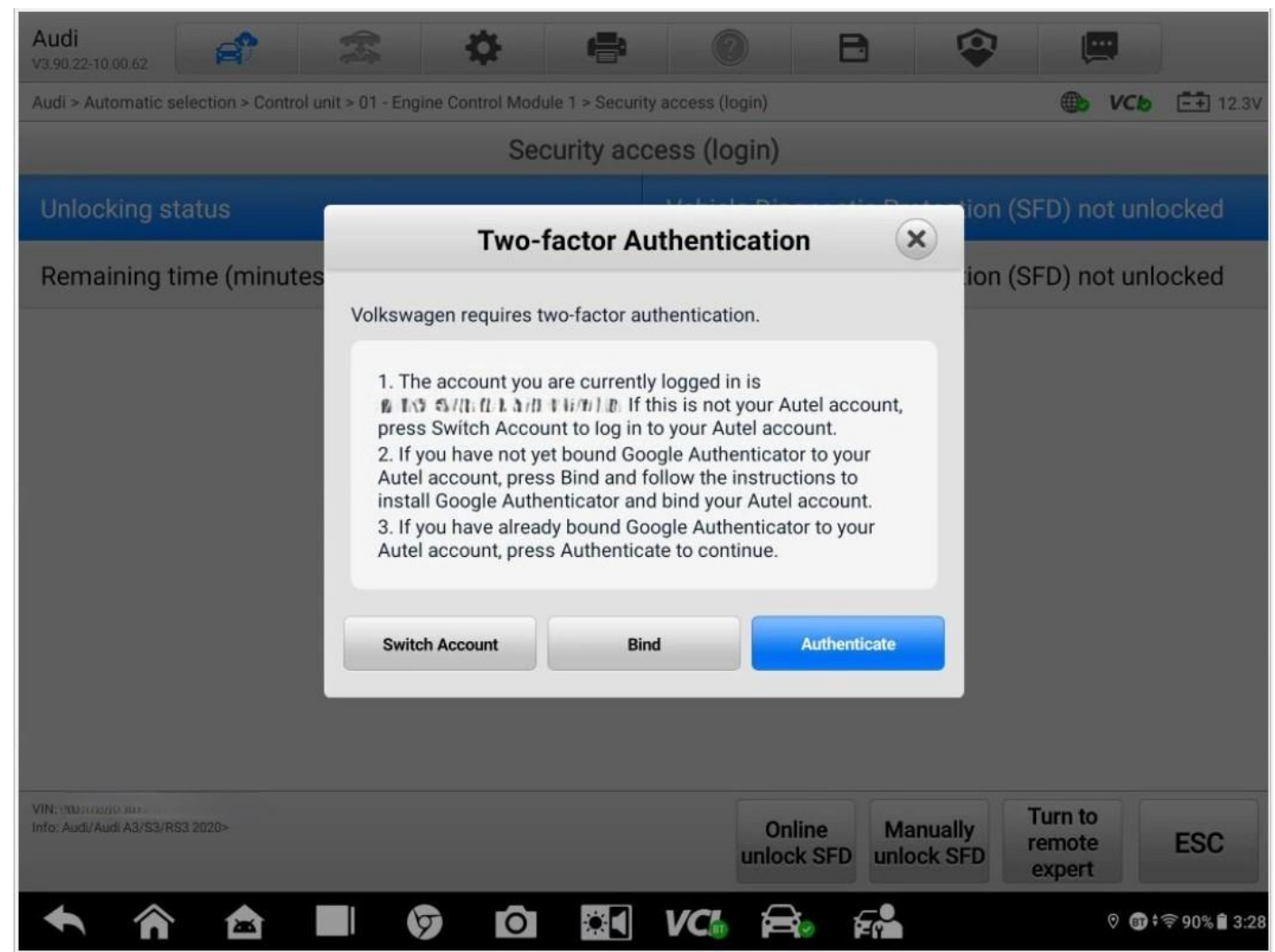
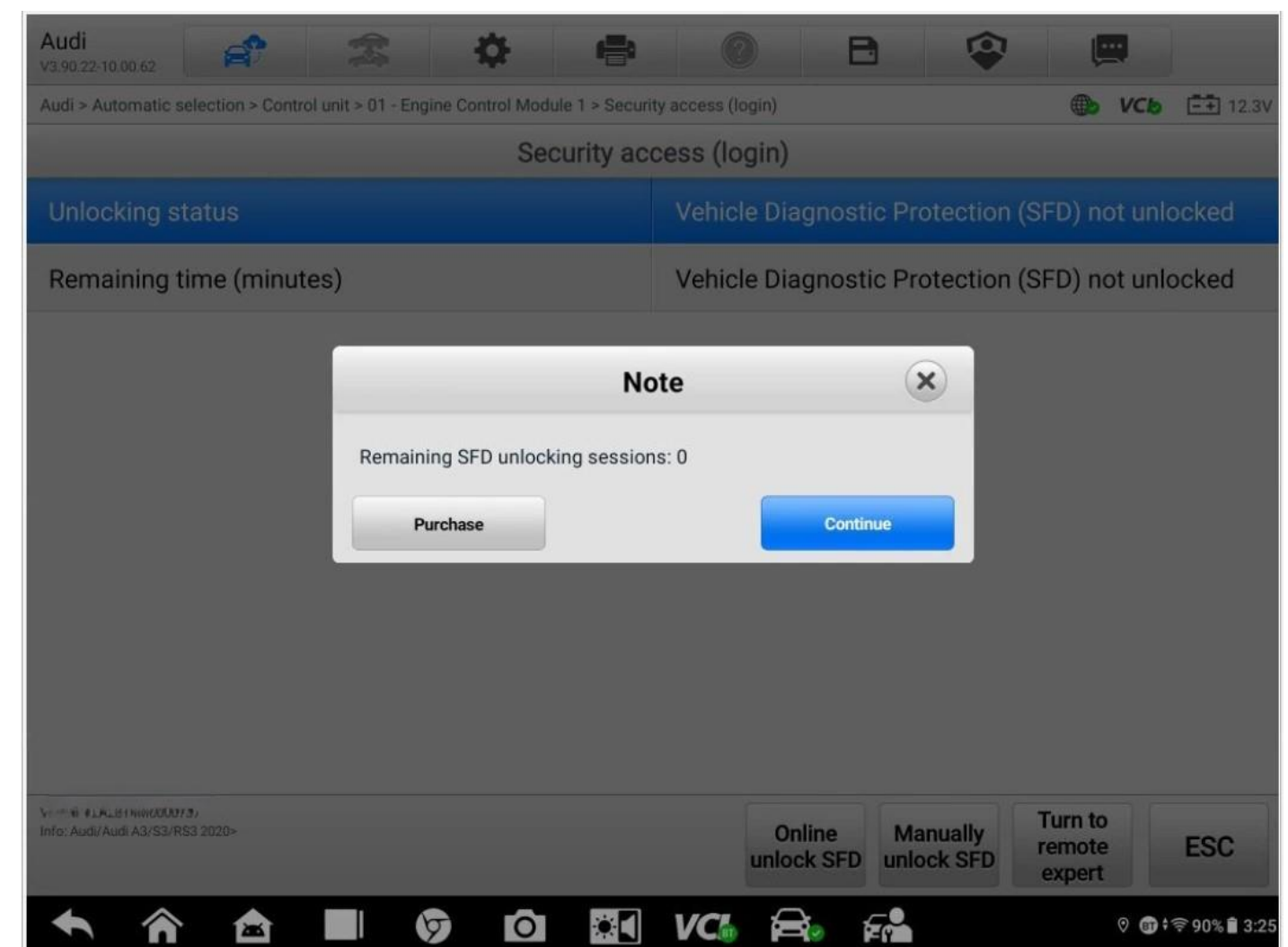
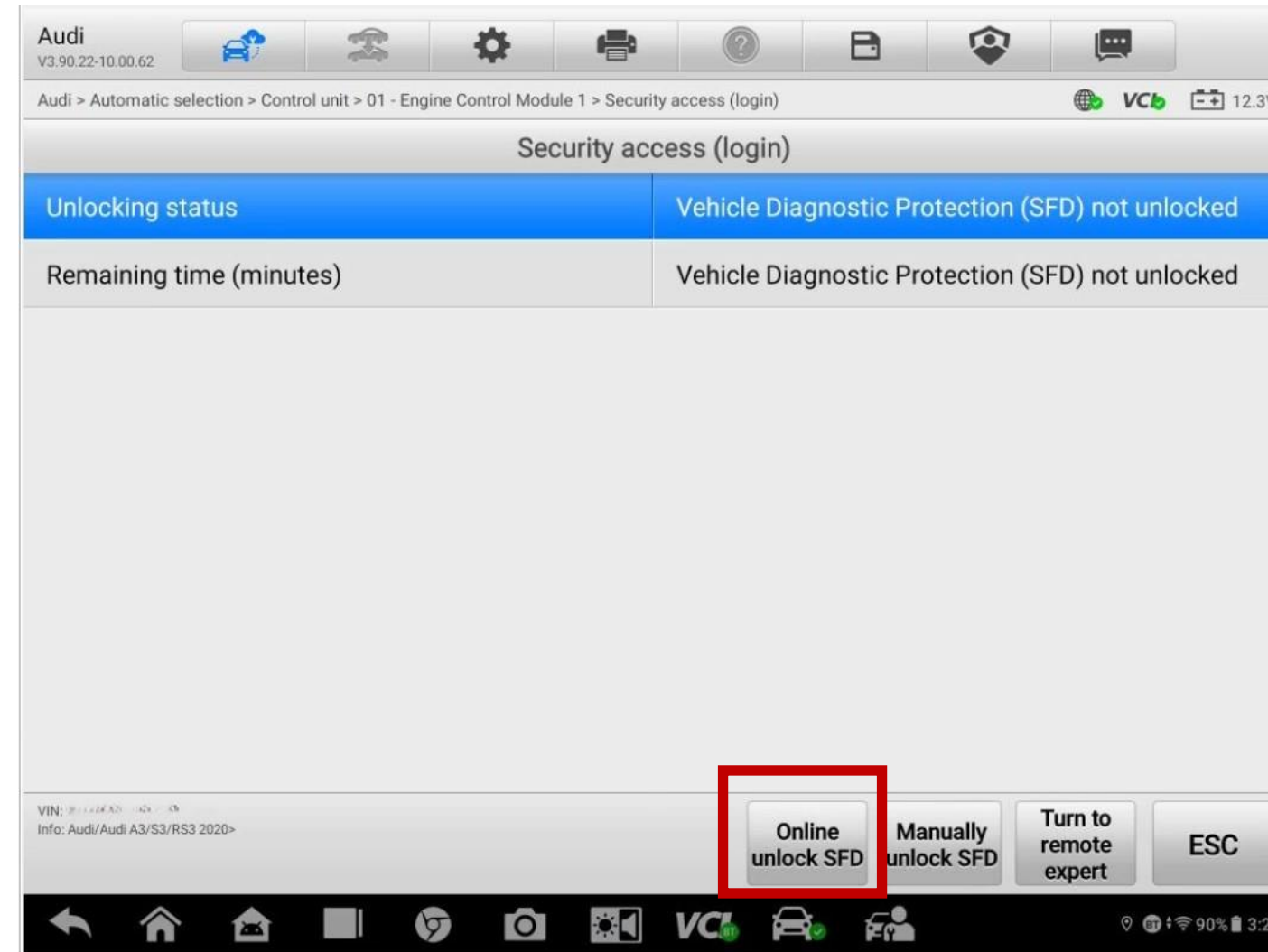
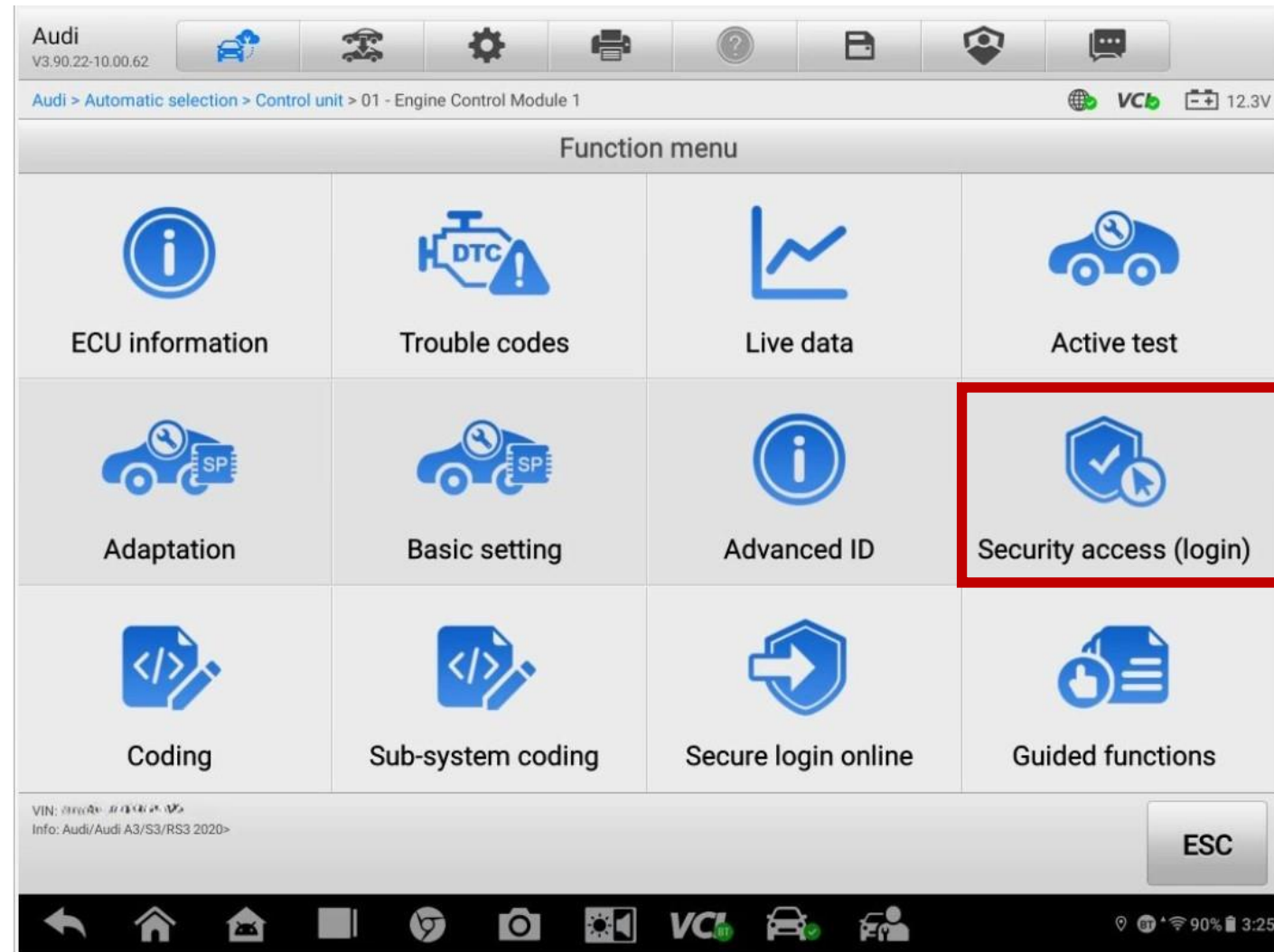
**AUTEL<sup>®</sup>**

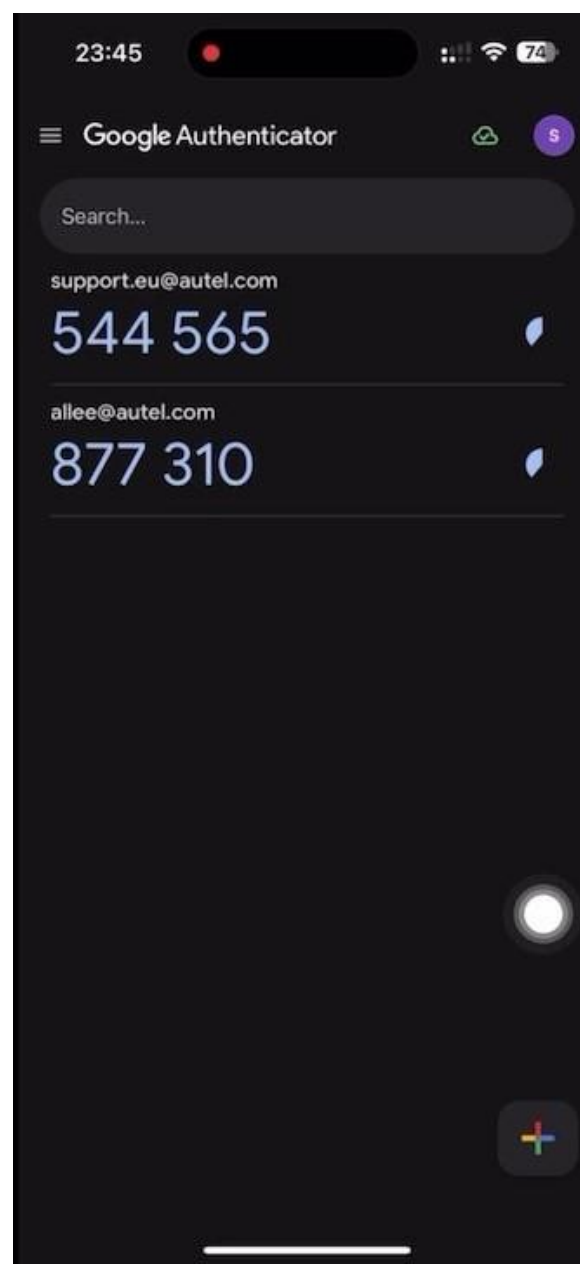
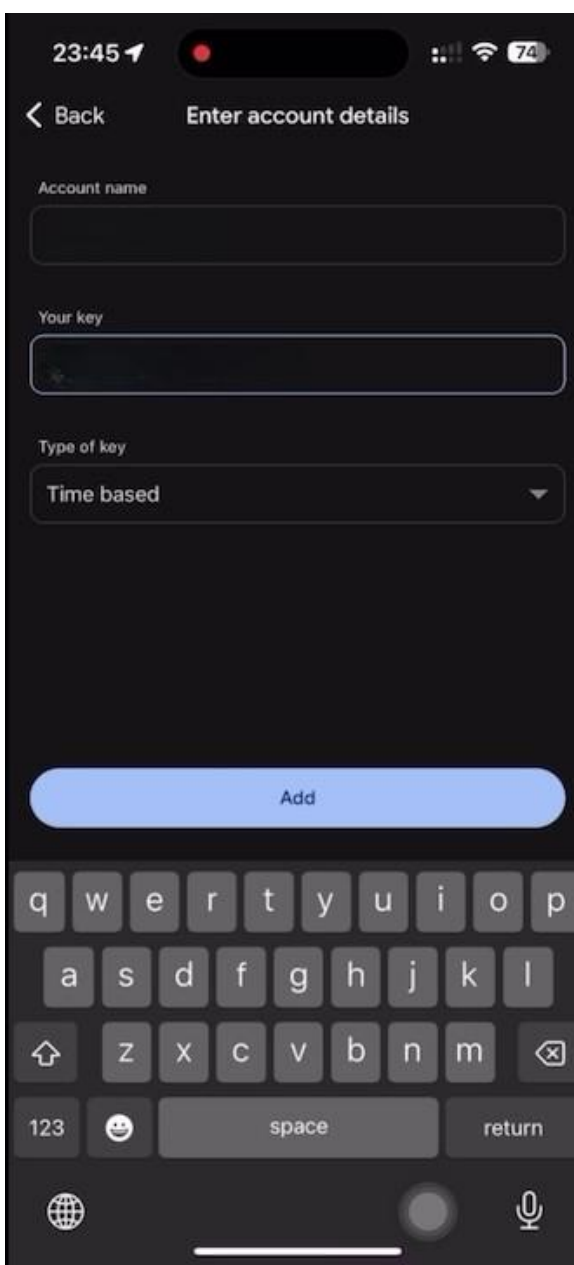
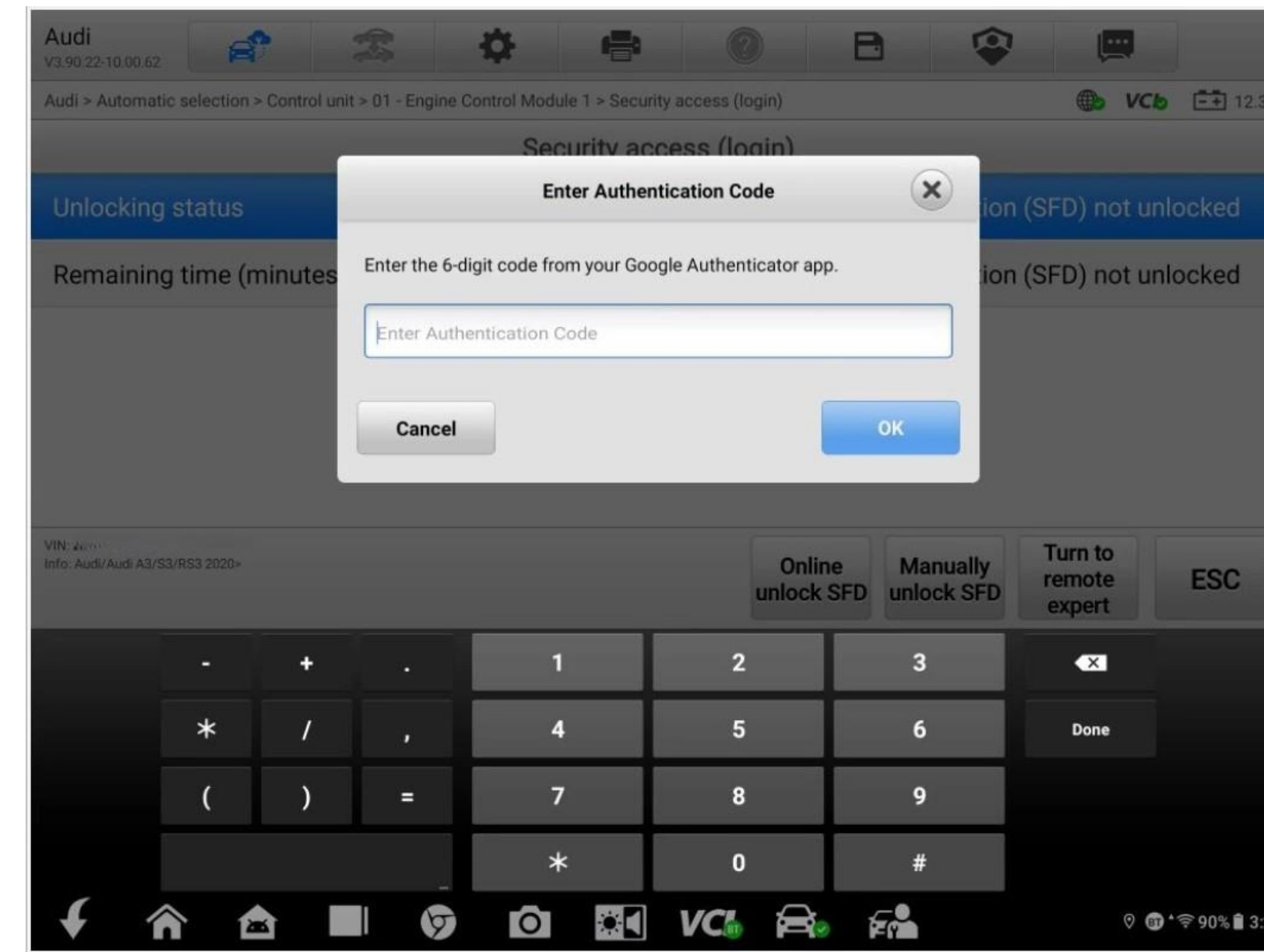
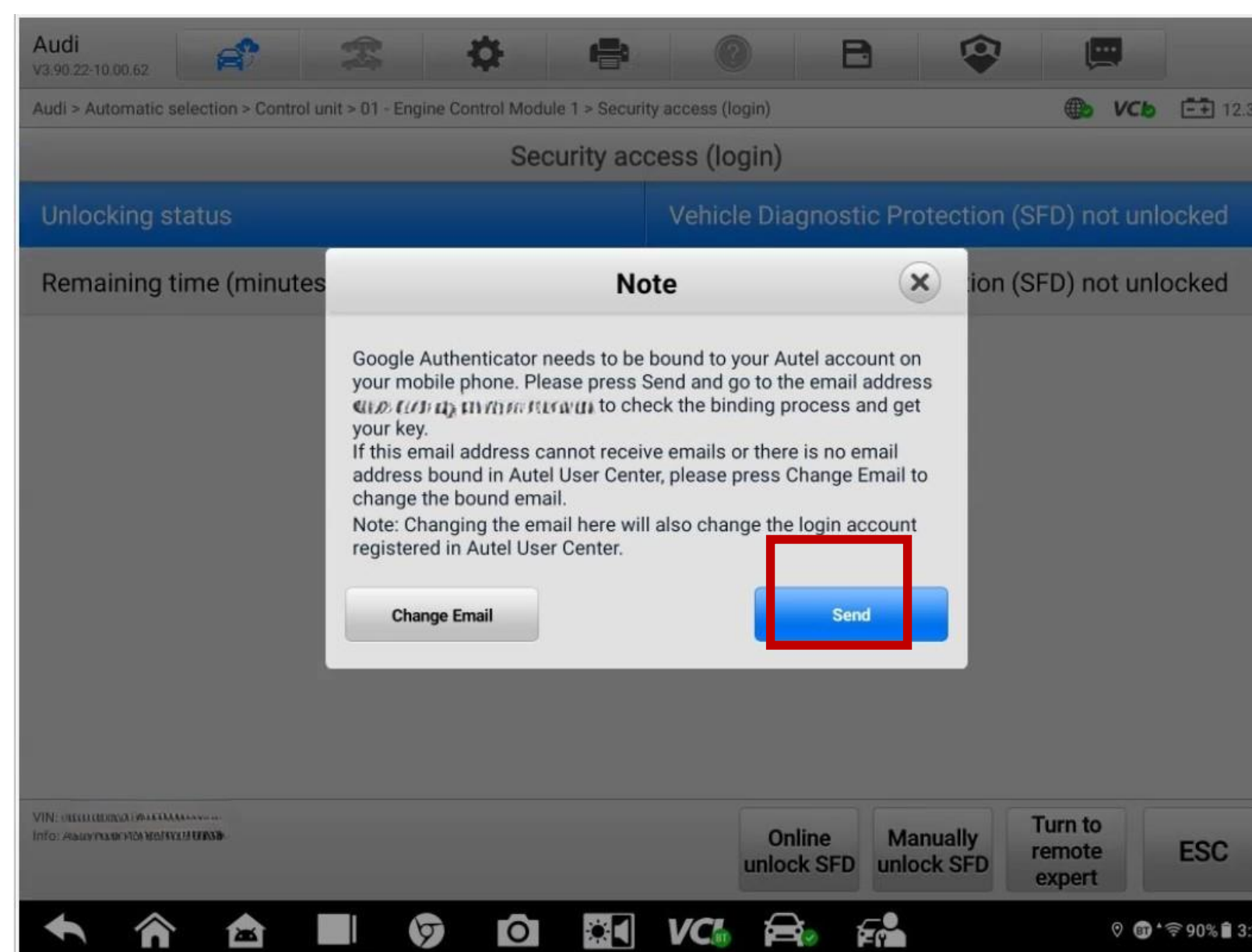
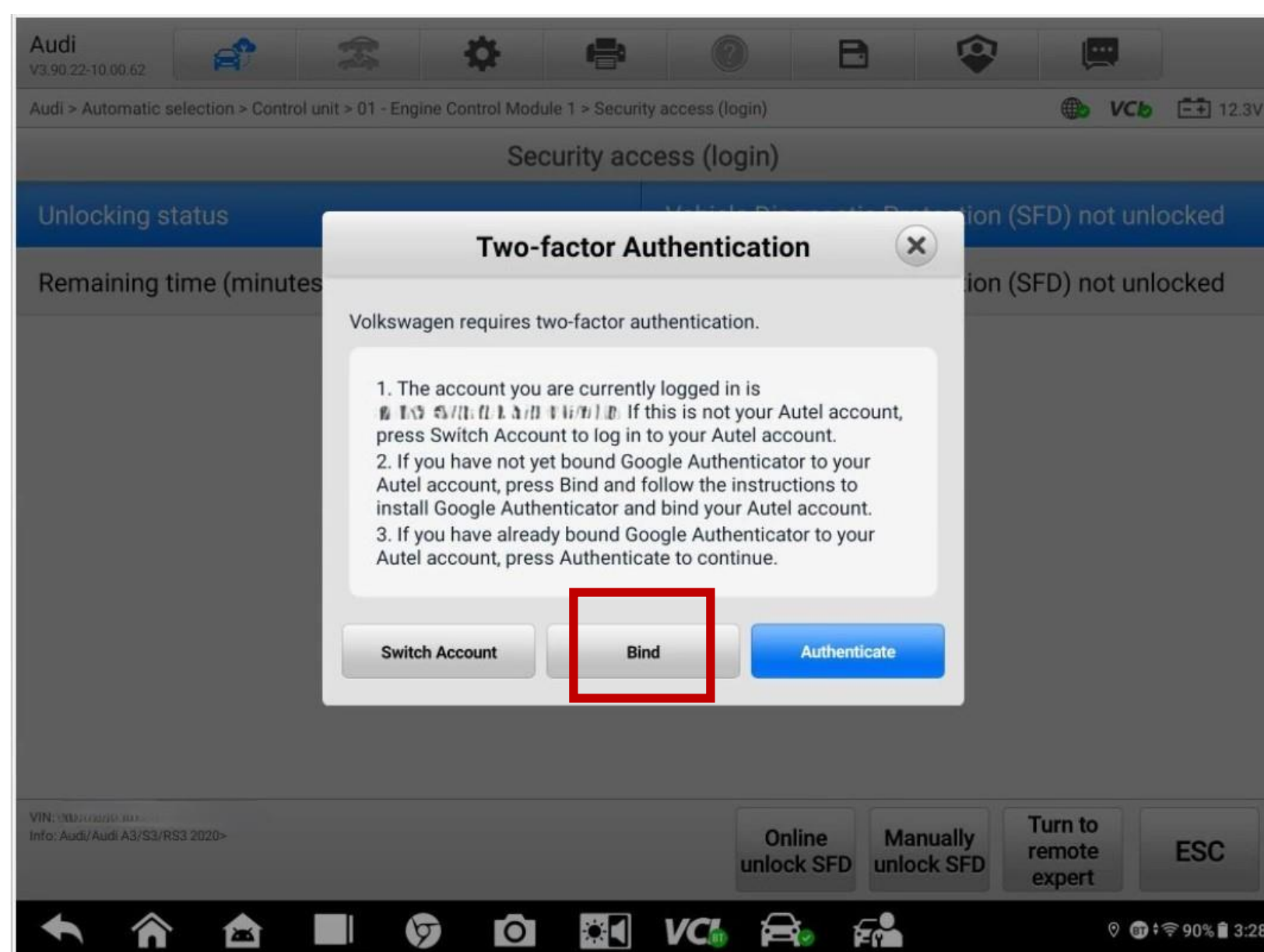
- 車両診断保護 (SFD - Schutz Fahrzeug Diagnose と呼ばれる) は、車両とメーカー間の承認を必要とする追加のセキュリティ レイヤーです。
- これは、誰がいつ車両を変更したかに関する情報を提供することで、車両所有者を詐欺から保護するために Volkswagen Group (VAG) によって導入されました。SFD は、適応、コーディング、パラメーター化などの機能を制限します。
- この保護は、MQB Evo (例: VW Golf 8、Škoda Octavia IV、Seat Leon IV、Audi A3 8Y、Q4) および MEB (例: VW ID. 3、ID. 4、Škoda Enyaq) プラットフォームで 2020 年以降に製造されたモデルに適用されます。
- SFD によって保護される制御ユニットには、エンジン エレクトロニクス、セントラル エレクトロニクス、計器クラスタ、ゲートウェイ エレクトロニクス、マルチメディア ユニットなどが含まれます。

- **車名:** Volkswagen, Audi, Skoda, SEAT, Volkswagen Commercial Vehicles, Bentley, Lamborghini
- **年式:** 2020+
- **対応機能:** コード消去、アクションテスト、マッチング、基本設定、コーディング、共通特殊機能、ガイダンス機能など。
- まずシステムのロックを解除する必要があります。そうしないと、ECU はアクセスを拒否します。これは、メンテナンス リセット、ブレーキ パッドの交換、エアバッグ モジュールのコーディングなどのタスクに適用されます。

車名 & 年式		モジュール
Audi A3/S3/RS3 (2020-on) Audi A6/S6/RS6 (2018-on) Audi A7/S7/RS7 (2018-on) Audi A7L (2022-on) Audi Q4 e-tron (2022-on) Audi Q5 e-tron (2022-on) Audi Q8/SQ8 (2019-on) Audi e-tron (2019-on) Audi e-tron GT (2021-on) Audi Q8 e-tron GT (2024-on)	Volkswagen: A1/AC - T-Roc 2018 > AE/AW - Polo 2017 > AW/C1 - T-Cross 2019 > CK - Polo 2020 > CS - Taigo 2022 > CW - Taigun 2022 > D2 - Virtus 2022 > BF - T-Cross 2019 > BZ - Polo/Virtus 2018 > CH - Nivus 2020 > CY - Polo SUV 2022 > R1 - Polo Track 2023 > 5G/BA/BC/BE/BQ/BV/BX - Golf 2013 > 5T - Touran 2016 > AD/AX/BJ/BT - Tiguan 2016 > AM/AN - Golf Sports van 2014 > AU/BE/BX - Golf 2013 USA/CAN > BU - Jetta 2018 USA/CAN > BW - Tiguan 2018 USA/CAN > CL - Taos 2021 USA/CAN > CL/CQ - Taos 2021 > CP - Tarek 2021 > CD/CG - Golf 2020 > CD/CG - Golf 2022 USA/CAN > CK - Atlas PA 2024 USA/CAN > E1 - ID.3 2020 > E2/E3 ID.4 2021 > E2/E3 ID.5 2022 > E8 - ID.4 2021 USA/CAN > E6 - ID.4 Crozz 2021 > E7 - ID.6 Crozz 2021 > E4 - ID.4 X 2021 > E5 - ID.6 X 2021 > E9 - ID.3 2021 > EA - ID.7 Vizzion 2023 > ED - ID.7 Aero B 2023 > EB - ID.Buzz 2022 > CT - Tiguan 2024 > CT - Tiguan 2024 > CJ - Passat 2024 >	Engine Control Unit Electronic Brake System Central Electrical System Airbags Instrument Cluster Data Bus Diagnostic Interface Brake Booster Multifunction Module Information Electronics System Communication Unit's Emergency Call Module ....
<b>Volkswagen CV:</b> SB - Caddy 2020 > ST - Multivan 2021 > EB - ID.Buzz 2023 >		
<b>Seat:</b> KL - Leon 2020 > KM - Formentor 2021 > K1 - Born 2022 >		
<b>Bentley:</b> Bentayga 2017 > Bentayga 2024 > Flying Spur 2020 > Continental Series 2018 >		
<b>Lamborghini:</b> Revuelto 2024 >		
<b>Skoda:</b> Scala 2019 > Kamiq 2020 > Slavia 2022 > Octavia 2020 > Enyaq 2021 >		

# 03. SFD アンロックの使い方





Volkswagen では 2 要素認証が必要です。続行する前に、お使いの携帯電話に Google Authenticator アプリをインストールしてください。Google Authenticator アプリが正常にインストールされたら、指示に従って Autel アカウントにバインドしてください。

1. お使いの携帯電話で Google Authenticator アプリを開き、[コードの追加] を押してから、[セットアップ キーを入力] を押します。
2. [アカウント名] フィールドに Autel アカウント名を入力します。
3. [キー] フィールドに 16 桁の秘密キーを入力します。
4. [キーの種類] で [時間ベース] を選択します。
5. [追加] を押して、Google Authenticator と Autel アカウントのバインドを完了します。
6. Autel アカウントが正常にバインドされると、お使いの携帯電話に 6 桁の動的認証コードが表示されます。診断デバイスで [認証] を押し、最新の認証コードを入力して SFD のロックを解除してください。



## ➤ ロック解除の請求

1 つの VIN につき 24 時間トークン（回数制限なし） **備考①**

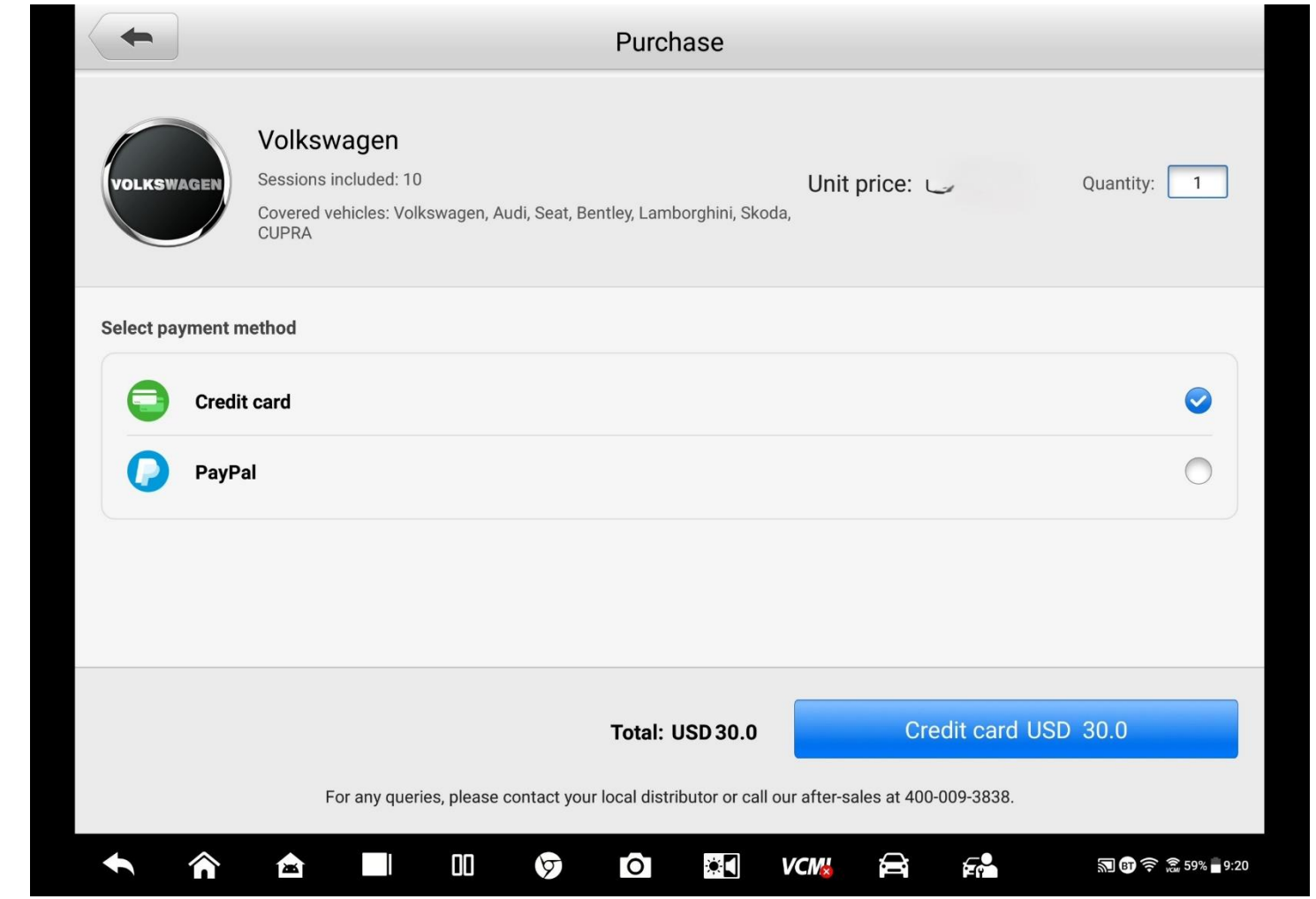
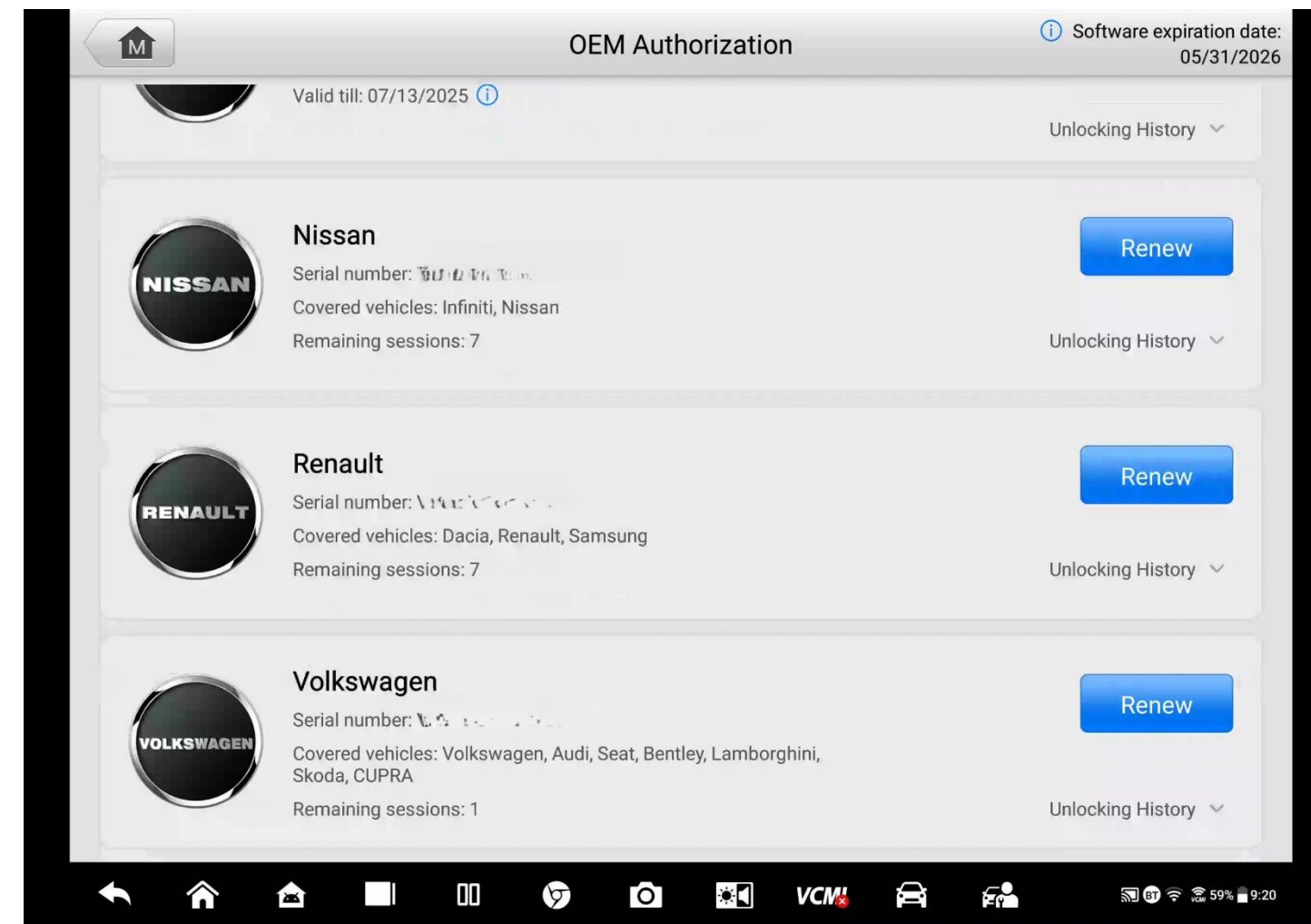
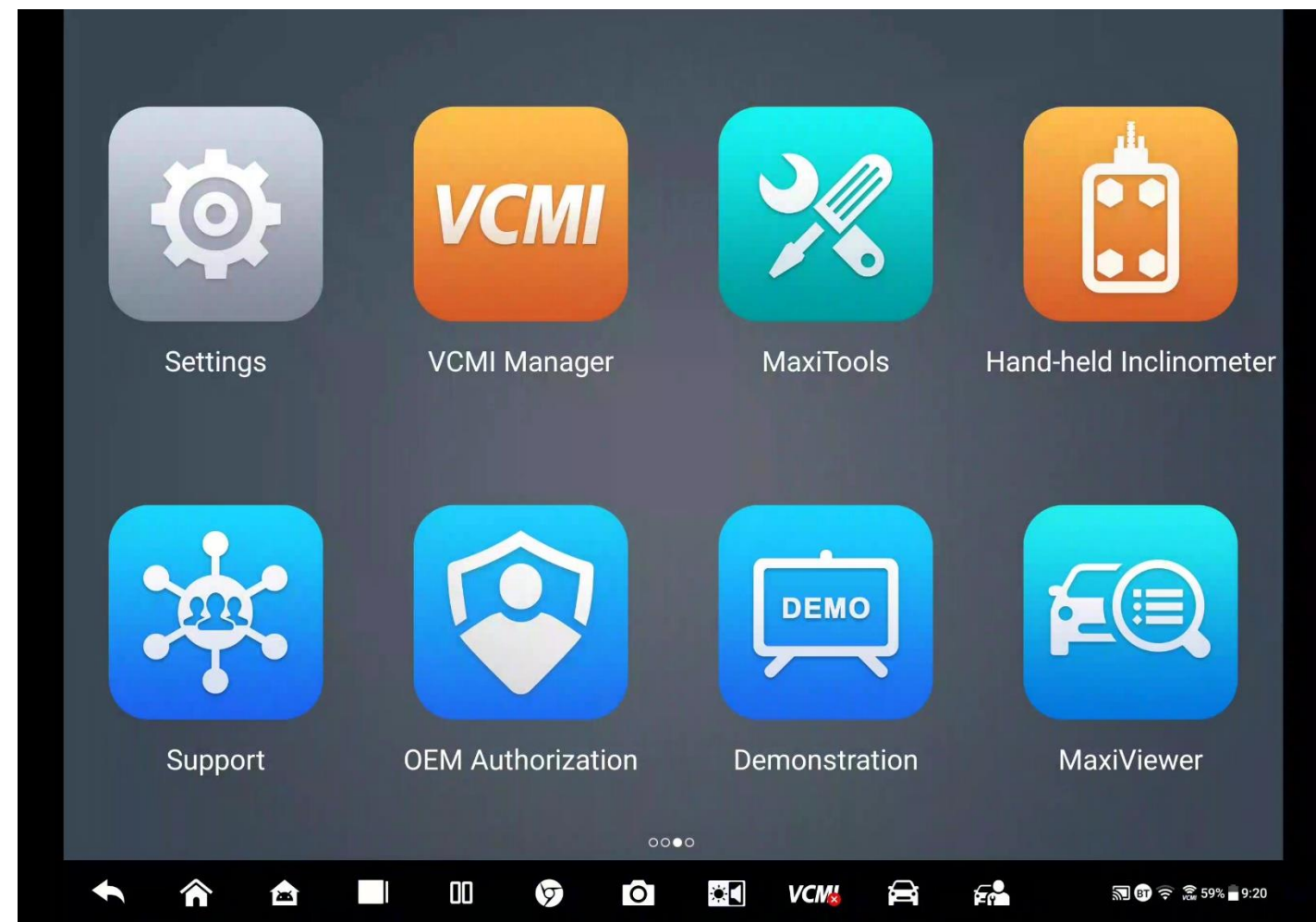
**備考①** 通常、モジュールのロックを解除すると、最大 90 分間動作します。ECU は自動的にロックされるため、再度ロックを解除する必要があります。

## ➤ サポートする診断機

第一弾：MaxiSys Ultra series,

順次リリース予定：

- ① MaxiSys 906 series,
- ② MaxiSys 908 series,
- ③ MaxiDAS DS900 series



- Volkswagen Auto Group Security Gateway 機能を以前に購入したことがある場合、顧客は OEM 認証アプリにアクセスしてサブスクリプションを更新できます。

- デバイスがセキュリティ ゲートウェイ機能を購入していない場合、OEM 認証を入力すると空白が表示されます。
- SFG トークンを購入する前に、診断サブスクリプションが有効期間内であることを確認してください。
- 1 つの VIN の 24H トークンは、このトークンを購入すると、1 台の車両のすべてのモジュールのロックを解除できることを意味します。
- 2 要素認証を正常に完了するには、AUTEL ID で使用したメール アドレスでメールを受信できることを確認してください。受信できない場合は、[アカウントの切り替え] を実行してください。



**THANK YOU !**

